

外郭団体ミッション遂行評価票

【平成26年度取組結果】

団体名	北九州エアターミナル 株式会社
-----	-----------------

所管課	港湾空港局 空港企画課
-----	-------------

<p>団体に対するミッション</p> <p>市等との連携による路線誘致等、利用者数の増加に向けた取り組みを進め、安定的な財務状況を維持し、公共性の高い空港ターミナルビルを安全且つ快適な空間として、航空会社や航空旅客に提供する。</p> <p>また、路線の拡大や縮小等、航空会社の動向に合わせ、的確な施設の増強や改造を行い、市等との連携による路線誘致に繋げる。</p> <p>さらには、空港ターミナルビル内を活用し、地元のイベントや展示を行い、地域情報の発信の場としての役割も果たしていく。</p>

<p>行財政改革大綱における見直し内容</p> <p>今後も、空港ターミナルビルの管理運営の役割を担う経営主体として、長期的に健全な経営を維持する必要があるため、本市等との連携による路線誘致等、利用者数の増加に向けた取り組みを進める。</p>
--

ミッションに基づく中期計画							
3~5年後に目指す状態	新規就航路線を誘致し、貨物取扱量を増加することで、利便性の高い空の玄関口としての機能向上を図るとともに、にぎわいの創出により、空港の更なる利用促進を目指す。						
主な成果指標	年度ごとの目標及び実績（太枠は最終目標年度）						
	H25 実績	H26 目標 実績		H27 目標	H28 目標	H29 目標	H30 目標
就航路線	0路線	2路線	1路線	2路線	前年度の実績を維持		
貨物取扱量	15,060トン	17,000トン	14,724トン	17,000トン			
空港入館者数	186万人	170万人	170万人	175万人			

ミッションの遂行状況の評価（平成26年度）			
団体における評価	<p>市等との連携による路線誘致等、利用者数増加に向けた取り組みを進め、国際線定期便の運休の中にあっても、維持管理経費の削減等により安定的な財務状況を維持し、公共性の高い空港ターミナルビルを安全且つ快適な空間として航空会社や航空旅客に提供することに寄与した。</p> <p>また、空港ビル内を活用し、イベントや展示会を行い、地域のにぎわいの場としての役割も果たした。</p> <p>この結果、空港入館者数の目標達成や、新規路線の就航につながった。</p>	市の評価	<p>健全な経営の維持に努めるとともに、空港ターミナルビルを適切な維持管理により、安全かつ快適な空間として航空会社や航空旅客に提供することに貢献している。</p> <p>また、継続的、効率的にイベントや展示会を実施し、地域のにぎわいの創出を図っている。</p> <p>これらの取組みにより、空港入館者数の目標達成や新規1路線の就航につながったものと考えている。</p>
	今後の課題及び見直し内容		<p>新規路線の誘致、利用者数の増加に向け、引き続き、空港ターミナルビルの管理運営の役割を担う経営主体として、長期的に健全な経営の維持に努める。</p>

その他～「行財政改革大綱における見直し内容」の取組み状況	
見直しの分類	－
<p>空港ターミナルビルの管理運営の役割を担う経営主体として、長期的に健全な経営を維持する必要があるため、北九州市等との連携による路線誘致活動や集客・PR活動等、利用者数の増加に向けた取り組みを進めた。</p>	